

上川町立上川小学校

【総合的な学習の時間、社会】

■ 地域住民の協力を得て農業体験「田植え」

★活動に関連する目指す子ども像



「主体的に学び、伝え合う子ども」

「お世話になっている方々への感謝を表す子ども」

□ 活動の概要



地域の農業や生産者に関する理解を深めることをねらいとして、日本の食文化を支える米づくりについて、各自の課題を設定し、課題の解決に向けた探究活動を行い、総合的な学習の時間に、田植えから、草刈り、稲刈りまでの一貫した活動を行っています。

□ 活動の具体

- ・ 地域の方の田の一角を借用し、地域の方の協力の下、5月に田植え、7月に草刈り、9月に稲刈りを実施し、1月に作った米で餅つきをしています。
- ・ 学習のまとめとして発表会を実施するほか、田を借りた方へお礼の手紙を渡すなど、地域の方との交流を図りながら学習を進めています。

□ 教育課程上の工夫

- ・ 第5学年の社会科「米づくりのさかんな地域」と関連させて実施することにより、他の地域と比較しながら、学習内容の理解をより一層深めています。
- ・ 体験活動や探究活動を通して学んだことをプレゼンテーションして、お世話になった方々に感謝を伝える時間を設定しています。
- ・ 現代の稲作について、無人農業等の取組やICTの活用について学習できるよう内容を工夫しています。